



株式会社 日刊金属

本社 大阪市北区天満2丁目12番地3号
 ヴィレッジリバー南森町3階E号
 TEL : 06-6353-7831
 FAX : 06-6353-7832
 MAIL : metal_info_osaka@nikkankinzoku.co.jp
 WEB : https://homenikkankinzoku.co.jp/

購読料 12か月79,200円 外電配送料 12か月92,400円
 6か月39,600円 6か月46,200円

非鉄金属市況・需給動向3月報告 亜鉛1月 生産・消費すべて減少 鉱石生産 1年ぶり低水準 JOGMEC

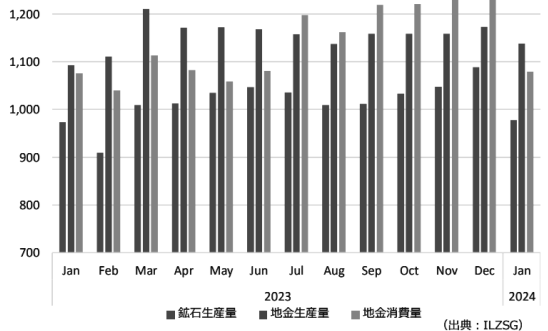
独立行政法人エネルギー・金属鉱物資源機構(高原一郎理事長)がこのほど発表した市況動向2024年3月報告によると、亜鉛の2024年初月は、鉱石生産量・地金生産量・消費量すべてが減少し、特に鉱石生産量は1年ぶりの低水準となった。

■需給動向(3月発表分)

①2024年1月鉱石生産量は対前月比大幅減、米、ペルー、中など主要国が減産：国際鉛亜鉛研究会(ILZSG)24年3月発表レポートによると、1月の鉱石生産量は977.8kt(対前月比10.2%減、111.2kt減)と大幅減産となり、月ベースの生産量は1年ぶりに1,000 ktを下回った。米Red Dog亜鉛鉱山が設備故障などにより減産したことなどから米国で25%近く減産したほか、ペルー、中国でそれぞれ30%、20%近く減産したことが影響した。

②1月需給バランスは供給過剰に転ずる：ILZSGによると、1月の地金生産量は1,138.2kt(対前月比3.0%減、34.9kt減)、地金消費量は1,079.5kt(対前月比12.6%減、156.2kt減)で、58.7ktの供給過剰と

(単位：千t) 亜鉛鉱石生産量、地金生産量・消費量の推移(月別)



亜鉛鉱石生産量、地金生産量・消費量の推移(月別)

なった。生産量は、蘭Budel製錬所が操業停止したことで70%以上の減産となったほか、各国でも減少傾向がみられた。

消費量は、欧州や米国が堅調だったものの、中国が必要不振や季節的要因により25%以上減少したことで大幅減となった。消費量の減少幅が大きかったことで、需給バランスは2023年6月以来7か月ぶりに再び供給過剰に転じた。

■企業動向

①Adriatic Metals社(英)：ボスニアヘルツェゴビナVaresプロジェクトの正式な開始を発表、同社は2023年7月にRupice鉱山において採掘を開始し、このたびVares加工工場において初の銀・鉛・亜鉛精鉱の生産を開始。2024年第4四半期に800千t/年の精鉱生産能力を達成する見込み(6日)。

②Glencore(スイス)：電力価格高騰により操業停止していた独Nordenham亜鉛製錬所の操業を一部再開、実際の生産量やフル生産の時期は未発表(15日)。

③Nexa Resources社(伯)：ポートフォリオ最適化のため、ブラジルMorro Agudo鉛・亜鉛鉱山における採掘作業を縮小、2024年5月1日より「追って通知があるまで」作業を停止すると発表(19日)。

④Volcan社(ペルー)：ペルーRumichaca Tailingダムの操業許可更新をめぐる、ペルーSan Cristobal、Carahuacra、Ticlioの3鉱山を最大30日間操業停止することを発表(19日)。

⑤Glencore(スイス)：サイクロンMeganによる豪雨を受けて、豪McArthur River亜鉛・鉛鉱山の操業を一部停止(21日)。

故銅・銅滓 アルミ原料


高価即金買入
——ご照会を乞う。

森下商店

大阪市西成区南津守7-12-46
 TEL (06)6659-5577~8
 FAX (06)6659-5579

銅・アルミレポート

橋本アルミ株式会社取締役
橋本 健一郎



4月のアルミ概況および5月の見通し (3)

予想レンジ	
LME 現物後場買い	2,400-2,600ドル
スクラップ	+5円~+10円 (前月最終価格より)
為替	150円~158円 円安
(1か月間TTM)	

■国内概況まとめ

【自動車生産】

生産動態統計によると3月の自動車生産台数は前年比-17.8%の67万7,823台。輸出は前年同月比-8.3%の33万868台。

【自動車販売】

日本自動車販売協会連合会によると4月の自動車販売台数(軽除く)は前年比-5.7%の20万7,536台。

【住宅着工戸数】

3月の新設住宅着工は、貸家、持家及び分譲住宅ともに減少したため、全体で前年同月比12.8%の減少となった。また、季節調整済年率換算値では前月比4.4%の減少となった。

○新設住宅着工戸数は64,265戸。前年同月比12.8%減、10か月連続の減少。

○新設住宅着工床面積は4,848千㎡。前年同月比12.9%減、14か月連続の減少。

○季節調整済年率換算値では760千戸。前月比4.4%減、3か月連続の減少

【アルミ圧延・押出品生産数】

日本アルミニウム協会発表の圧延品の生産出荷動向によれば板類・押出生産合計は前年比-13.7%の13万9,593 tで1か月ぶりマイナス。

板類は8万7,099 tで-15.9%の1か月ぶりマイナス。

押出類は5万2,494 tで-9.7%の27か月連続マイナス。

【アルミニウム2次合金、同合金地金等生産実績】

前年比は-4.2%の6万276 tで4か月ぶりマイナス。出荷は-5.6%の6万949 tで3か月連続マイナス。

【輸出】

新地金は+21.7%の325 t。

二次合金は-38.3%の776 t。

スクラップは+15.1%の3万6,832t。

アルミ缶は-9.3%の6,830 t。

【輸入】

新地金は-39.4%の5万4,569 t。

二次合金は+3.2%の8万1,299 t。

スクラップは-30%の417 t。

合金スクラップは-20.7%の6,858 t。

【見通し】

【自動車】

3月の自動車生産が-17.8%。3月国内販売台数が前年比-5.7%で4か月連続減少。前月に続きダイハツ、トヨタ問題による生産販売低迷。来月以降回復との予想。

【アルミ圧延・押出品生産数】

日本アルミニウム協会発表の圧延品の生産出荷動向によれば板類・押出生産合計は前年比-13.7%の13万9,593 tで1か月ぶりマイナス。

中国景気回復?によるスマホ需要からか?か来月に期待薄。

【アルミニウム2次合金、同合金地金等生産実績】

前年比は-4.2%の6万276 tで4か月ぶりマイナス。

出荷は-5.6%の6万949 tで3か月連続マイナス。

トヨタ、ダイハツ不正問題の影響が収まり来月以降に期待。

【スクラップ景況予想】

流通(一次問屋)在庫は前月に続きLME価格が2,300から2,500ドル台と上昇傾向だった。ダイハツ、トヨタ問題の影響も収まり需要が回復、在庫薄。需要面に関しては、前月から更にダイハツ、トヨタ問題や中国の買いから需要回復、需給が引き締まりだした。

【LME・為替予想】

今月は以下の項目に左右される。

①米FRBの金融政策

FRBは6会合連続で政策金利を据え置いた。パウエル議長は「次の政策金利の変更が利上げになる可能性は低い」とハト派的な姿勢も示したことから年内利下げ期待が台頭した。今後は利下げも意識した展開になるのではないかと。

②日銀の金融政策

ドル円が160円を付けた状態で介入があったとの見解や再び155円台で2回目の介入があったとの見解。また岸田首相と日銀の植田総裁が会談し、「密接な連携」を確認したことから150-155円でのレンジ内に動きになるのではないかと。

これらを踏まえた今月のアルミ価格は2,400-2,600ドル(セツル)との予想。

ドル円値は150円~158円(TTM)台を予測。

スクラップ購買価格に関しては+5円から+10円程度と予想している。

(「4月のアルミ概況および5月の見通し」おわり)

アルミニウム地金

アルミニウム原料

熟練ポット炉技術で歩留まりUP!

井関金属株式会社

代表取締役 柳 一根

〒587-0021 大阪府堺市美原区小平尾 407

☎ 072-361-3333 fax 072-362-7667

電子工業輸入1月

産業用、部品・デバイス 前年割れ
民生用は101.3%

JEITA

一般社団法人電子情報技術産業協会（小島啓二会長）はこのほど、2024年1月の電子工業の輸入実績の総括表を公表した。金額合計は1,312,824百万円、前年比は90.8%だった。

うち産業用電子機器は717,319百万円、同89.6%、電子部品・デバイスは518,770百万円、同91.0%。民生用電子機器は76,735百万円、同101.3%だった。

前月23年12月の金額合計は1,359,082百万円、同107.7%。うち産業用電子機器は同114.1%、電子部品・デバイスは104.2%、民生用電子機器は107.3%と、いずれもプラスだった。

非鉄金属全般・金属リサイクル
新棒コロ・砲金・銅滓
株式会社 高田商店

代表取締役 高田 晋善

〒544-0001 大阪市生野区新今里 7-10-26

TEL06-6753-1643 Fax06-6753-4545

総括表

(財務省輸入貿易統計による)

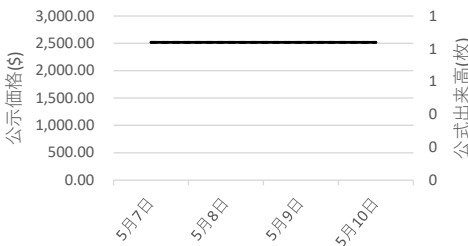
(単位：百万円、%、***=10倍以上)

品 目	2024年 1月		2024年1月～1月累計	
	金額	前年同月比	金額	前年同月比
民生用電子機器	76,735	101.3	76,735	101.3
映像機器	60,782	98.3	60,782	98.3
音声機器	15,953	114.4	15,953	114.4
産業用電子機器	717,319	89.6	717,319	89.6
通信機器	360,963	78.8	360,963	78.8
有線通信機器	824	82.5	824	82.5
無線通信機器	360,139	78.8	360,139	78.8
電子計算機及び情報端末	267,723	101.8	267,723	101.8
電子応用装置（電子計算機及び情報端末を除く）	50,451	113.7	50,451	113.7
電気計測器	35,805	108.9	35,805	108.9
事務用機械	2,377	99.6	2,377	99.6
電子部品・デバイス	518,770	91.0	518,770	91.0
電子部品	79,424	102.0	79,424	102.0
受動部品	15,428	91.6	15,428	91.6
接続部品（電子回路基板を除く）	15,870	98.3	15,870	98.3
電子回路基板	16,935	99.6	16,935	99.6
交換部品	25,267	109.4	25,267	109.4
その他の電子部品	5,924	122.8	5,924	122.8
電子デバイス	314,060	85.9	314,060	85.9
電子管	1,157	187.8	1,157	187.8
半導体素子	43,589	81.9	43,589	81.9
集積回路	269,314	86.4	269,314	86.4
機器部品	125,286	99.0	125,286	99.0
電子工業計	1,312,824	90.8	1,312,824	90.8

LME公式値週間推移 5月7日～5月10日(現地)

https://nikkankinzoku.co.jp/
PW: NWJ2458796

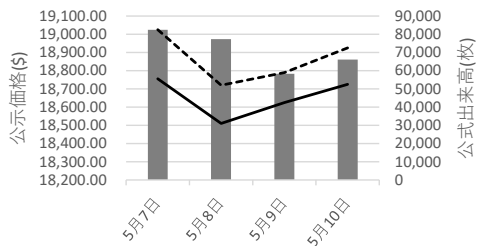
LME北米特殊アルミ合金



	5月7日	5月8日	5月9日	5月10日
出来高	0	0	0	0
直物	2,520.00	2,520.00	2,520.00	2,520.00
先物	2,520.00	2,520.00	2,520.00	2,520.00

出来高 直物 先物

LMEニッケル



	5月7日	5月8日	5月9日	5月10日
出来高	82,384	77,269	58,276	66,040
直物	18,755.00	18,510.00	18,625.00	18,725.00
先物	19,025.00	18,720.00	18,790.00	18,925.00

出来高 直物 先物

故銅市況

16日朝入電の海外相場は、LME（ロンドン金属取引所）の銅相場で、直物の前場売値

が前営業日の1万77.00ドルより144.00ドル高の1万221.00ドル。直物の終値は、前営業日の1万8.46ドルより116.33ドル高の1万124.79ドル。3か月物の前場売値は、前営業日の1万186.00ドルより114.00ドル高の1万300.00ドル。3か月物の終値は、前営業日の1万114.00ドルより105.00ドル高の1万219.00ドル。

COMEX（ニューヨーク商品取引所）の銅相場7月限は、前営業日の489.50セントより2.95セント高の492.45セント。SHFE(上海期貨交易所)の銅相場6月限は、前営業日の8万1,860元より220元安の8万1,640元。

16日の東京為替市場TTSレートは、前日の157.36円より2.59円の円高ドル安、1ドル=154.94円。16日に入電した直近のLME銅相場直物前場売値は1万221.00ドル。

故銅直納問屋筋の平均値頃感 (単位は千円)

(5月14日更新)

直納問屋筋によるロット物（5トン前後）の平均的な値頃感は次の通り。

ピカ線が1358~1363、上銅新のうちタフピッチや無酸素銅などは1323~1328、並銅は1288~1298、込銅（高品位=約97%）は1278、セバは929~934。コーペルは要り用筋で870、それ以外は855ほど。黄銅削粉も同様に要り用筋880、それ以外850~860どころの値頃。並青銅鋳物削粉は1127~1132どころ。

小口市中相場(1トン前後)では、ピカ線が1338~1358、上銅新くずが1303~1323、普通上銅が1278~1298、2号銅線が1270~1290、並銅が1268~1288、込銅(94-97%)が1216、込銅(90-93%)が1218、下銅が801~851、セバが894~929、コーペルが810~855、黄銅棒地が805~850、黄銅削粉が800~845、黄銅ラジが765~773、交叉ラジが759~816、黄銅銅鋳物が703~710、送りが491~510、上青銅鋳物が1124~1144、並青銅鋳物が1104~1119、上青銅鋳物削粉が1119~1139、並青銅鋳物削粉が1094~1114どころ。

アルミ二次合金メーカー買値実勢値

(1トン程度・置場・現金・キロ当たり円)

関東地区 (5月前半)

2S=253円 ~274円、63S=238円 ~289円、アルミホイール(1P)=255円~269円、ビス付サッシ=166円~175円、エンジンココロ=164円~176円、込合金(機械鋳物)=167円~175円、缶プレス(ソフト)=161円~173円。

関西地区 (5月前半)

2S=277円 ~279円、63S=170円 ~304円、印刷版=165円~267円、アルミホイール(1P)=160円~301円、ベースメタル=145円~256円、機械鋳物=160円~164円、ダライ粉=182円~185円、ビス付サッシ=165円~190円、缶プレス=173円~178円。

この値と16日の東京外国為替市場USドルTTSレートから計算した国内採算値は、前日の162万5,000円より4,000円安の162万1,000円。この日、電気銅建値は163万円に据え置かれた。

為替動向

15日、ロンドン外国為替市場のユーロは対ドルで上昇。16時、前日と比べ0.0030ドルのユーロ高ドル安、1ユーロ=1.0850ドル~1.0860ドルで推移した。米国でインフレ加速への懸念が後退。主要通貨に対しドル売りが促された。

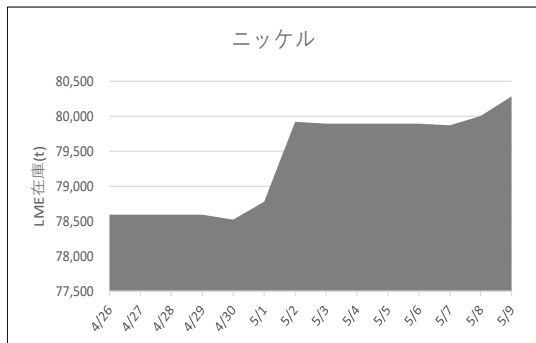
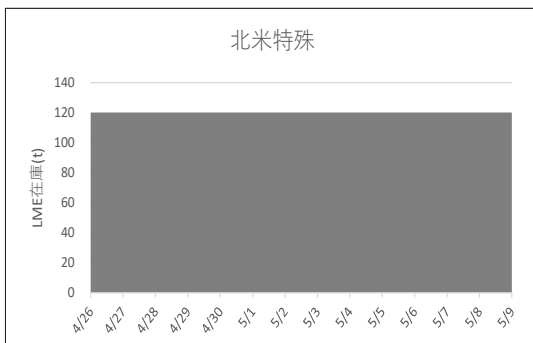
15日のニューヨーク外国為替市場で円相場は4営業日ぶりに反発した。前日と比べ1.55円の円高ドル安、1ドル=154.85円~154.95円で取引を終えた。この日の朝発表された米国の4月CPIは前月比の上昇率が0.3%と市場予想0.4%を下回った。前月の0.4%からも減速、FRBの利下げ先送り観測が更に後退し長期金利が低下、日米の金利差縮小が意識され円買いドル売りが優勢になった。

16日午前の東京外国為替市場で円相場は上げ幅を広げた。10時、前日17時と比べ2.36円の円高ドル安、1ドル=153.73円~153.74円で推移した。インフレ減速でFRBが早期利下げに動き易くなるとの観測から長期金利が低下、日米の金利差縮小が意識され円買いドル売りが促された。円は対ユーロでも上げ幅を広げた。10時、前日17時と比べ1.52円の円高ユーロ安、1ユーロ=167.45円~167.47円で推移した。



LME認定倉庫在庫量推移

4月26日~5月9日(現地)





LME銅相場は続伸 直物終値は1万124.79ドル

COMEX銅相場も続伸 SHFE銅相場は反落

LME非鉄相場はほぼ全面高 直物終値は亜鉛2,927.74ドル、アルミ2,549.19ドル



16日朝入電した海外相場は、LME（ロンドン金属取引所）の銅相場で、直物の前場売値が、15日入電の1万77.00ドルより144.00ドル高の1万221.00ドル。4営業日の続伸で5.07%高。この週2.81%の上伸。5月に入って2.48%の上伸。3か月物の前場売値も、15日入電の1万186.00ドルより114.00ドル高の1万300.00ドル。4営業日の続伸で4.47%高。この週2.36%の上伸。5月に入って2.27%の上伸。

LME公認倉庫の現地14日銅在庫は、前日の10万4,750トンより125トン減の10万4,625トン

COMEX（ニューヨーク商品取引所）の銅相場は、5月限が15日入電の495.35セントより1.60セント高の496.95セント。5営業日の続伸で8.93%高。この週5.88%の上伸。5月に入って8.87%の上伸。6月限も、15日入電の491.10セントより2.15セント高の493.25セント。5営業日の続伸で8.51%高。この週5.62%の上伸。5月に入って8.10%の上伸。

SHFE（上海期貨交易所）の銅相場は、5月限が15日入電の8万1,590元より360元安の8万1,230元。4営業日ぶりの反落で0.44%安。この週1.40%の上伸。5月に入って0.51%の下落。6月限も、15日入電の8万1,860元より220元安の8万1,640元。4営業日ぶりの反落で0.27%安。この週1.73%の上伸。5月に入って0.16%の下落。

錫は続伸

LME錫相場の前場売値は、直物が、15日入電の3万3,300.00ドルより800.00ドル高の3万4,100.00ドル。2営業日の続伸で4.36%高。この週3.66%の上伸。5月に入って5.57%の上伸。3か月物の前場売値も、15日入電の3万3,325.00ドルより645.00ドル高の3万3,970.00ドル。2営業日の続伸で4.20%高。この週3.96%の上伸。5月に入って5.66%の上伸。

LME公認倉庫の現地14日錫在庫は、前日の4,835トンより180トン増の5,015トン。

鉛も続伸

LME鉛相場の前場売値は、直物が、15日入電の2,201.00ドルより27.00ドル高の2,228.00ドル。2営業日の続伸で2.01%高。この週1.62%の上伸。5月に入って2.01%の上伸。3か月物の前場売値も、15日入電の2,251.00ドルより27.00ドル高の2,278.00ドル。2営業日の続伸で1.88%高。この週1.79%の上伸。5月に入って2.59%の上伸。

LME公認倉庫の現地14日鉛在庫は、前日の22万6,925トンより4,675トン減の22万2,250トン。

亜鉛も続伸

LME亜鉛相場の前場売値は、直物が、15日入電の2,935.50ドルより18.50ドル高の2,954.00ドル4営業日の続伸で3.36%高。この週1.41%の上伸。5月に入って1.01%の上伸。3か月物の前場売値も、15日入電の2,975.50ドルより24.50ドル高の3,000.00ドル。4営業日の続伸で3.75%高。この週1.87%の上伸。5月に入って2.34%の上伸。

LME公認倉庫の現地14日亜鉛在庫は、前日の25万950トンより75トン減の25万875トン。

アルミは反発 アルミ合金は横ばい 北米特殊も横ばい

LMEアルミ相場の前場売値は、直物が、15日入電の2,477.50ドルより52.00ドル高の2,529.50ドル。3営業日ぶりの反発で2.10%高。この週0.58%の上伸。5月に入って0.61%の下落。3か月物の前場売値も、15日入電の2,538.00ドルより39.00ドル高の2,577.00ドル。3営業日ぶりの反発で1.54%高。この週0.90%の上伸。5月に入って0.02%の上伸。

LME公認倉庫の現地14日アルミ在庫は、前日の103万3,625トンより175トン減の103万3,450トン。

LMEアルミ合金相場の前場売値は、直物が、15日入電より横ばいの1,820.00ドル。この週横ばい。5月に入って横ばい。3か月物の前場売値も、15日入電より横ばいの1,820.00ドル。この週横ばい。5月に入って横ばい。

LME北米特殊アルミ合金（NASAAC）相場の前場売値は、15日入電より横ばいの2,520.00ドル。この週横ばい。5月に入って横ばい。3か月物の前場売値も、15日入電より横ばいの2,520.00ドル。この週横ばい。5月に入って横ばい。

ニッケルは続伸

LMEニッケル相場の前場売値は、直物が、15日入電の1万8,940.00ドルより110.00ドル高の1万9,050.00ドル。5営業日の続伸で2.92%高。この週1.74%の上伸。5月に入って0.40%の上伸。3か月物の前場売値も、15日入電の1万9,150.00ドルより120.00ドル高の1万9,270.00ドル。5営業日の続伸で2.94%高。この週1.82%の上伸。5月に入って0.55%の上伸。

LME公認倉庫の現地14日ニッケル在庫は、前日の8万814トンより180トン増の8万994トン。

LME公示価格(US\$)／5月15日

		銅	錫	鉛	亜鉛	アルミ	アルミ合金	北米特殊アルミ合金	ニッケル
直物	公示価格	10,221.00	34,100.00	2,228.00	2,954.00	2,529.50	1,820.00	2,520.00	19,050.00
	前営業日比	144.00	800.00	27.00	18.50	52.00	0.00	0.00	110.00
先物	公示価格	10,300.00	33,970.00	2,278.00	3,000.00	2,577.00	1,820.00	2,520.00	19,270.00
	前営業日比	114.00	645.00	27.00	24.50	39.00	0.00	0.00	120.00

海外非鉄金属相場

(5月16日 入電・現地 5月15日)

1 ロット=銅、鉛、亜鉛、アルミは25トン
錫5 トン、アルミ合金20トン、ニッケル6 トン
セツルメント=現物・前場・売

Table with columns: 前場買値, 前場売値, 終値, 出来高. Rows include 銅 A G, 錫 H G, 鉛, 亜鉛 S H G, アルミ H G, アルミ合金.

Table for 北米特殊アルミ合金 with columns: 現物, 前日比, 先物, 前日比, 出来高.

Table for ニッケル with columns: 現物, 前日比, 先物, 前日比, 出来高.

Table for NY COMEX 相場 with columns: 銅HG, 金, 銀, プラチナ, パラジウム. Includes 出来高 and 前日比.

Table for 採算価格 (LME, COMEX, 上海) with columns: 銅, 錫, 鉛, 亜鉛, アルミ, ニッケル.

Table for フリー・マーケット (米国生産者価格) with columns: 銀(セント/オンス) EH社, 銀(セント/オンス) HH社.

Table for NY 相場 with columns: 取引業者銅(セント/ポンド), 2号銅線くず(セント/ポンド).

Table for ロンドン相場 (ドル) with columns: 金(オンス), アンチモン99.65%(トン), ビスマス99.9%(ポンド), etc.

Table for K L T M 錫 (MYR/KG, 出来高トン) with columns: 相場, 出来高, ドル建て価格, etc.

Table for LME 在庫 (トン) with columns: 銅, 錫, 鉛, 亜鉛, アルミ, アルミ合金, 北米特殊アルミ合金, ニッケル.

Table for 上海在庫 (トン) with columns: 銅, アルミ, 亜鉛, 鉛, ニッケル.

Table for LME プレマーケット (ドル) with columns: 銅, アルミ, 亜鉛, アルミ, ニッケル.

Table for 上海 相場 with columns: 銅, アルミ, 亜鉛, 鉛, ニッケル. Includes 前日比 and 出来高.

Table for 採算価格 (LME, COMEX, 上海) with columns: 銅, 錫, 鉛, 亜鉛, アルミ, ニッケル. Includes 元・円 = 21.66.

非鉄金属製品相場

(5月16日調べ)

(キロ当たり) ◎上げ ◆下げ

伸銅品	大阪	東京	鉛亜鉛製品	大阪	東京	電線 (現場納め 定尺 関西地区 大口~小口)	
銅小板2.0ミリ	1980	1990	亜鉛板0.3×3×7	650	650	V V F	
建築用0.3ミリ	2030	2040	印刷用亜鉛板トッパン用	750	750	2C×1.6	64~66
銅大板2×1×2	2110	2190	給水管13ミリ	280	280	2C×2.0	113~115
銅管(ベース)	2040	2190	鉛板1.5ミリ	615	615	3C×1.6	118~120
水道用管(m当たり)13ミリ	1950	2100	鉛線3ミリ	440	440	3C×2.0	166~169
銅棒25ミリ	1890	1960	軽圧品	大阪	東京	I V	
銅条1.5×100	1945	2005	アルミ箔0.007ミリ	1160	1175	1.6mm	35.2~37.4
銅線0.9ミリ	1970	2020	〃 小板1ミリ	795	805	5.5sq	96.5~103
銅帯6×50	1850	1960	〃 大板1ミリ	775	795	14sq	241~256
銅平角線	2170	2190	〃 5052板	835	845	CV-T	
黄銅小板2.0ミリ	1580	1575	〃 6061板	1360	1375	600V 3C×38	1838~1953
〃 0.3ミリ	1610	1605	〃 2017板	1290	1405	600V 3C×60	2840~3019
黄銅大板2×1×2	1730	1755	〃 線3ミリ	775	790	600V 3C×100	4764~5064
黄銅管	2060	2145	〃 快削棒50ミリ	995	1010	6kV 3C×38	2957~3132
復水器用黄銅管	2030	2115	〃 合金棒50ミリ(17S)	980	990	6kV 3C×60	4158~4404
黄銅棒快削25ミリ	1335	1350	〃 合金棒50ミリ(56S)	935	950	CVV (関西-関東)	
六角棒	1365	1380	貴金属(一般小口向け)			3C×2	139-142
四角棒	1395	1410	白金(グラム)		◎ 5926	4C×2	187-191
鍛造用	1375	1390	パラジウム(グラム)		◎ 5791	6C×2	266-272
ネーバル	1475	1490	金(グラム)		◎ 13118	7C×2	305-312
高力	1475	1490	銀(キログラム)		◎ 165110	合金鉄 3月輸入単価 (CIF)	
黄銅線6ミリ	1765	1755	レアメタル輸入価格	3月通関 (CIF)		フェロマンガン2%以上炭素含有	137
黄銅平角線ロール仕上	1965	1965	金属ケイ素(99.99%未満)	374		〃 その他	201.6
黄銅条1.5×100	1575	1590	モリブデン酸化物	4860		フェロシリコン55%以上	222
リン青銅板一般用1.0ミリ	3360	3550	タンタル	81502		フェロクロム4%以上炭素含有	232
〃 パネ用0.3ミリ	3600	3800	マグネシウム	432		フェロモリブデン純分60%以上	4594
リン青銅棒25ミリ	3440	3650	コバルト	4895		フェロバナジウム	3133
リン青銅線3ミリ	3890	4100	インジウム	31962		フェロニッケル33%未満	508.6
洋白板一般用1.0ミリ	4000	4150				電気亜鉛メッキ銅板冷延1ミリ	326
〃 パネ用1.0ミリ	4140	4310					

減摩合金	5月16日改定
(500kg以上、大口価格)	
1種	6070
2種	5895
3種	5705
4種	5060
5種	4765
7種	1770
8種	1550
9種	1345

銅合金地金	5月7日発表
(標準価格)	大阪
BC 1種	1470
2種	1860
3種	1960
6種	1635
7種	1740
YBSC 3種	1285
LBC 3種	1870
PBC 2種	1990



<https://home.nikkankinzoku.co.jp/>

非鉄金属材料相場

山元建値 電気銅 1630(14) 金 11,870(16)
 () 実施日 電気鉛 411(15) 銀 149,140(16)
 電気亜鉛 523(15) 錫(99.99%) 6,600(10)
 インジウム大口~小口(99.99%) 43,000 ~ 50,000(1)

キロ当たり円 ◎上げ ◆下げ

(5月16日調べ)

非鉄原料 (炉前材)	大阪 仲間相場		東京 仲間相場		地 金		大阪 仲間相場		東京 仲間相場	
	1トン以上外税持込		高値	安値	高値	安値	高値	安値	高値	安値
1号銅線	1428	1429	電気銅	◎1594	◎1589	◎1596	◎1591			
2号銅線	1386	—	電気亜鉛	480	474	480	474			
上銅(新切)	1399	1392	蒸留亜鉛	468	462	468	462			
雑ナゲット	1248	1247	再生ダイカスト亜鉛2種	416	410	416	410			
並銅	1341	1324	再生亜鉛(98%)	371	365	371	365			
下銅	1322	1297	電気鉛	386	383	386	383			
銅削粉	1302	1297	再生鉛1号	373	363	366	361			
銅さい(30%)	25	25	再生鉛3号	378	374	371	367			
新切黄銅セパ	1072	1083	錫1号	◎5450	◎5400	◎5450	◎5400			
コーベル	1036	1039	アンチモン	2100	2050	2100	2050			
黄銅棒地	1014	1027	ニッケル(メッキ用)	◎3100	◎3050	◎3100	◎3050			
黄銅削粉	1008	1022	コバルト	5500	5200	5500	5200			
並黄銅	955	925	セレニウム	4100	3900	4100	3900			
黄銅ラジエター	872	856	ビスマス	1600	1500	1600	1500			
交叉ラジエター	903	876	カドミウム	800	750	800	750			
黄銅鑄物	960	—	マグネシウム合金	470	450	470	450			
山送り(55%)	545	—	アルミ地金99.70%	◎442	◎438	◎444	◎440			
上青銅鑄物	1154	—	アルミ二次地金99%	345	340	345	340			
並青銅鑄物	1152	1142	〃 90%	325	320	325	320			
上青銅鑄物削粉	1147	—	アルミ二次合金ADC12	446	441	449	444			
並青銅鑄物削粉	1137	1126	鑄物用 C2BS	461	456	463	458			
新切リン青銅(仲間)	—	1425	青銅合金地金3種	1865	1855	1950	1940			
〃 (鑄物)	1273	—	〃 6種	1585	1575	1640	1630			
リン青銅削粉	1191	1186	ハンダ錫60%	3765	3725	3785	3755			
新切洋白(電子材)	1193	1182	〃 50%	3260	3210	3280	3250			
新切亜鉛	273	273	〃 40%	2820	2760	2775	2745			
ダイカストくず	190	190	減摩合金2種	5360	5330	5365	5335			
亜鉛ドロス	170	180	〃 4種	4600	4575	4605	4575			
上鉛	216	214	〃 7種	1590	1540	1590	1540			
電池素鉛ケース込	77	77	ステンレス・特金	18-8ステンレス 新切		75	80			
活字鉛	195	192		〃 ダライ粉		60	65			
新切アルミ1級	300	308		高耐食ステンレスSUS316		240	240			
新切サッシ1級	310	306		耐熱ステンレスSUS310		330	330			
新切合金1級	296	291		13クローム 新切		35	32			
機械鑄物1級	236	254		ハイス 9種		180	180			
ビス付サッシP	252	260								
合金削粉P	193	194								
込ガラP	161	165								
カン・バラ	216	213								

